

第1号様式(その2)(第2条関係)

鳥獣捕獲等許可申請書

年 月 日

長岡市長 様

申請者 主たる事務所
の所在地
名 称
代表者の氏名

㊞

下記のとおり鳥獣の捕獲等の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項及び同条第8項の規定により申請します。

記

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量	羽・頭・個
捕獲等又は採取等の目的	
捕獲等又は採取等の期間	年 月 日から 年 月 日まで
捕獲等又は採取等の区域	
捕獲等又は採取等の方法	
捕獲等又は採取等をした後の処置	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所(猟区を除く。)において鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする場合にあつてはその場所の位置、猟区内において鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする場合にあつてはその猟区の名称	
備 考	

添付書類

- 1 捕獲等又は採取等従事者名簿(別紙1)
 - 2 捕獲等又は採取等の事由を証する書類(鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止の目的で捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、有害鳥獣捕獲等実施計画書(別紙2))
 - 3 学術研究を目的として捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、研究の事項及び方法を記載した書類
 - 4 捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした図面
 - 5 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、当該方法を明らかにした図面
 - 6 猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、猟区設定者の承認を得たことを証する書類
- 注1 この様式は、国、地方公共団体又は環境大臣の指定する法人が「愛がんのための飼養以外の目的で」申請する場合に使用すること。
- 2 過去における許可の継続申請である場合にあっては、備考欄に許可内容、許可年月日、許可番号その他の参考となる事項を記載すること。

捕獲等又は採取等従事者名簿

※許可証番号	住所	職業	氏名	生年月日	狩猟免許を現に受けている場合にあつては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日	銃器を使用して捕獲等をしようとする場合にあつては、現に受けている鉄砲所持許可番号及び許可年月日
				年 月 日	免許 知事 第 号 年 月 日	第 号 年 月 日
				年 月 日	免許 知事 第 号 年 月 日	第 号 年 月 日
				年 月 日	免許 知事 第 号 年 月 日	第 号 年 月 日
				年 月 日	免許 知事 第 号 年 月 日	第 号 年 月 日
				年 月 日	免許 知事 第 号 年 月 日	第 号 年 月 日
				年 月 日	免許 知事 第 号 年 月 日	第 号 年 月 日

注 ※印欄は、記入しないこと。

有害鳥獣捕獲等実施計画書

捕獲等をしよ うとする鳥獣 又は採取等を しよとする 鳥類の卵の種 類及び数量	羽・頭・個			
捕獲等又は採 取等実施期間 (実施日時)	(年 月 日から 年 月 日まで)			
捕獲等又は採 取等実施区域	一円(ha)(別紙図面のとお)			
捕獲等又は採取 等の方法	人(捕獲等又は採取等従事者名簿のとお)			
被害状況	区分	作物名	重量(トン)	金額(千円)
	基準数量			
	被害見込 数量			
経費内容	区分	金額		備考
	謝金			
	賃金			
	資材費			
	その他			
	計			

注1 「基準数量」とは、捕獲等又は採取等実施区域内における被害が発生しない場合の収穫見込数量をいう。

2 「被害見込数量」とは、捕獲等又は採取等実施区域内における捕獲等又は採取等を実施しない場合に見込まれる被害数量をいう。